

2011年6月9日
イオン株式会社

新潟県とイオン株式会社の包括連携協定について

イオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也）は、本日、新潟県（知事：泉田裕彦）と包括連携協定の締結に合意しましたのでご案内申し上げます。

この度の協定の目的は、新潟県とイオンの双方が持つ資源を有効に活用し新潟県の一層の活性化と県民サービスの向上に協働して取り組むことです。

本協定により、新潟県とイオンは、電子マネー「WAON」の活用や地産地消・県産品の販路拡大、環境保全、観光振興など11項目について両方で協力してさまざまな取り組みを進めてまいります。

本提携の取り組みの第一弾として、7月7日(木)に「にいがた朱鷺の森WAON」を発行します。イオンは、全国各地で電子マネー「WAON」を活用し地域の商業や観光等の活性化に取り組んでおり、当カードが38枚目となります。このカードが、全国10万箇所を超える「WAON」加盟店でご利用いただいた金額の一部をイオンから、新潟県に寄付させていただきます。朱鷺の保護などの環境保全活動にお役立ていただきます。

イオンは、これまでも全国のイオンの店舗において新潟県産品の販売や「新潟県フェア」の開催など新潟県の協力を得た取り組みを実施しています。本提携を機に、新潟県とイオンはこれまで以上に連携し、新潟県の活性化や県民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

記

【連携予定事項】

- (1) 地産地消と新潟県産品の販路拡大に関する事
- (2) 新潟県におけるカーボン・オフセットの取組の推進に関する事
- (3) ICカードを活用した朱鷺保護等、新潟県の環境保全対策の推進に関する事
- (4) 環境保全に関する事
- (5) 災害対策に関する事
- (6) 高齢者・障害者の支援に関する事
- (7) 子ども・青少年の育成に関する事
- (8) 健康増進・食育に関する事
- (9) 観光の振興に関する事
- (10) 県政情報の発信に関する事
- (11) その他、地域活性化や住民サービスの向上に関する事

【にいがた朱鷺の森WAONの概要】

サービス開始：2011年7月7日（木）予定

販売目標：初年度5万枚

カード販売場所：新潟県内のイオンやマックスバリュなど17店で販売をスタートし、
順次販売エリアを拡大予定

入金可能金額：50,000円（一回の入金限度額は29,000円）

【ご参考】

「WAON」の概要（2011年4月末現在）

累計発行枚数：約1,920万枚

月間利用件数：約4,470万件

月間利用単価：約1,720円

利用可能店舗数：約111,000箇所（自販機、ドライブ-端末61,500箇所を含む）

「にいがた朱鷺の森WAON」のデザイン

